

<b>団体名</b>	広島市	<b>所属</b>	安芸区役所	<b>他団体等との連携</b>	矢野絵下山を愛する会、あきく魅力探見隊、やのみ一探検隊
<b>連絡先</b>	地域起こし推進課 (082)821-4905				

<b>取組事例名</b>	絵下山 <small>えげさん</small> 発のろしりレー	<b>取組期間</b>	平成26年度
--------------	---------------------------------	-------------	--------

**取組の概要 ～ 瀬戸内の地域団体の狼煙による交流・連携**

広島・愛媛両県で開催する「瀬戸内しまのわ2014」の民間企画イベントとして、広島市安芸区矢野町にある絵下山を中心に活動する地元3団体が、瀬戸内の島しょ部・沿岸部の地域団体（42団体）と共に「絵下山発のろしりレー」を実施した。

**取組の背景 ～ 絵下山公園を元気にしたい**

絵下山公園は、頂上広場を整備し、瀬戸内の多島美の絶景が楽しめる魅力ある場所になったが、PR不足などから来訪者が少なかった。こうした中、瀬戸内しまのわ2014の民間企画イベントの募集を知り、絵下山の魅力の効果的なPRに繋がれるのではないかと考え、地元へ声を掛け、地元団体が自ら企画し応募した。

**取組のねらい ～ 絵下山地域の地域活動の活性化と広域的な交流・連携**

- 1 絵下山の魅力を広くPRするとともに、絵下山を中心に活動する異なる地元団体が連携することで、お互いの活動を活性化させる。
- 2 SNSが全盛の現代に、あえて古いにしへの“狼煙”によるリレーを行うことにより、これを通じて知り合った瀬戸内の仲間とゆるやかな交流・連携に繋げる。

**取組の具体的内容 ～ 狼煙リレーの広域展開と絵下山公園でのイベント開催**

絵下山をスタート地点として、愛媛県今治市までの総距離300km超を、かつて瀬戸内の水軍が通信手段として用いた、“狼煙（のろし）”を現代的に再現し、リレーの軌跡で“しまの輪”を描く。

各会場では、地域の魅力を発信するイベントを併せて開催する。  
絵下山では、ドラム缶2本を縦に重ねた中で木を燃やし、ヒノキの葉を燻すことで白煙を上げるとともに、近隣の学校の部活動や企業等の参加を得て、地域交流の場を作る。

イベント名 : 「絵下山発のろしりレー」～見ぬ友と心結ぶ～  
日 時 : 平成26年7月19日（土曜日）10:00～  
会 場 : 絵下山（安芸区矢野町）ほか、広島・愛媛・山口県の57地域



## 取組を進めていく中での課題・問題点 ～ 皆が楽しめるか、他地域の賛同が得られるか

- 1 絵下山を活動拠点とする地元3団体が中心となって実施する初めて試みであり、広く他の地域でのろしを上げる賛同者を得ることができるか。
- 2 実施者自身が楽しめ、費用がかからず、多くの人の参加を得られるイベントとすることができるか。

## 創意工夫した点 ～ 自分サイズでの参加

### 1 他地域の参加

実施者自身が楽しめること、お金がかからないこと、自分サイズで参加が可能なことを、フェイスブックなどでPRした。

→ 狼煙を上げると何故かかなり楽しめること、発煙筒10本を持って山に登るだけでも参加可能であることを発信した。

### 2 絵下山での狼煙実施

企画した3団体だけでなく、地元の多くの人を巻き込んだ。

→ 絵下山の麓の小学校のクラブが“和太鼓演奏”，中学校社会科部が“瀬戸内ジオラマ大模型”，高校書道部が“手書きの幟旗”，自動車屋さんが“狼煙マシン”，写真クラブが“記録写真”，ダンススタジオが“のろし音頭”…など、団体それぞれが持つスキルを企画に繋げることで、最終的には大きな力が生まれた。

## 取組の成果（効果） ～ 57地域45団体との繋がり

- ・ 「見ぬ友と心結ぶ」を合言葉に、瀬戸内海の地域団体が一体となって300km超をのろしでリレーしたことで、笑顔の“わ”，心の“わ”，絆の“わ”が広がり、今後の交流や広域的な連携のきっかけとなった。
- ・ 絵下山の魅力を発信する地元の地域団体が中心となって企画・実施し、また、これから地元を担う近隣の小・中・高等学校と連携したことで、地域の絆が深まった。
- ・ 「絵下山のろしリレー（広島）」フェイスブックには、本番当日6,000件の閲覧・投稿があり、絵下山の魅力やイベント内容を広く情報発信することができた。

## 今後の展開 ～ 交流・連携の継続・発展

今後、のろしリレーに参加した団体間の交流によって、地域活動の幅が広がり、それぞれの団体の活動が活発化することを期待し、瀬戸内の仲間とのゆるやかな交流・連携に繋げていく。

## 他団体へのアドバイス ～ 地域のみなが楽しく実施することが大切

地域のみなが楽しく実施している取組が、結果として、まちづくりや地域活性に繋がれば良いと思います。実施した取組が結果に繋がらなくても、地域のみなが楽しめれば、それでも良いときもあるのでは…。

私たちのFBを見れば少し分かると思います。

絵下山 のろし

検索



今 治



因 島



三 原

